

スクールダイブ in 東江中学校



パーソナリティ・まあちゃんとエリナさん



タピオカアンダギーを食べています

2017年12月8日発行、学校便り『不退転』第137号でお知らせした、FM沖縄のラジオ番組「Radio dub (ラジダブ) が学校にダイブ!!」の「スクールダイブ in 東江中学校」が、10日の午後8時にオンエアされました。皆さん、ラジオを聞きましたか？

聞き逃した方は、下のURLから上の写真のような画像付きで視聴できます。ぜひ、ご覧ください。 <http://fmokinawa.co.jp/streaming/109/detail.php?id=28580>

第 155 号
東江中学校
校長 神元 勉

変わり身の上話



1学年掲示板

1学年掲示板で、国語の作文「変わり身の上話」の作品を見つきました。面白い作品が多いので、宮里京子先生からデータをいただきました。
「視点を変えてものを見たり、なにかを感じたり、日常では考えにくいような発想や論評をもちたりできるようになることが、この教材のねらいである。」

いわゆるなりきり作文は、自分以外の事物でも動物・植物でも好きなものになりきり、その視点から見える世界や思いを独白のように書き綴るものである。そこでは、なによりも自由な想像と言語創作を楽しめる体験をすることによって、学習者の言語生活をより豊かにすることが期待されるのである。」(指導書からの抜粋)



●俺はバスケットボール。まず俺には家族がいる。第三号、俺に似てイケメンその名は「バスお」。第五号、さすが俺の女その名は「バス子」。そして第七号俺を使えば必ずシュートは入る、その名は「バスツケ」。俺の大事な家族だ。

俺らには大きな体育館という家がある。毎日たくさんの方が入ってくる。それも不法侵入だ。俺に許可をもらって入れ。まあ、俺を使ってくれるのはうれしいけどな! 「スポッ」とシュートが入ったときは、一番幸せなときだ。

俺には夢がある。俺を使って優勝してくれ!!

(金城 美月)



●私はゴキブリというものです。私はとても生命力が強くて、家に一匹いたら、百匹はいると言われています。あだ名は「G」であり、例えば、「黒きごんごん」「G」などと言われております。そんな私ですが、もちろん、人間から嫌われております。まれに私を飼っている例外な人はいますけど、まあ、嫌われております。でもっ! 私は人間が好きです。好きです。好きです。それはもう、私のことを呼んだら光の速さで来ますし、寝るとき一緒に寝たりと、その他いろいろとやっています。今は嫌われておりますが、私のことを好きになってもらえよう、必死にアプローチしていきたいと思っております。

(比嘉 俊太郎)



●僕はクリップです。金属の仲間です。いつも紙をまとめるものとして有名でした。でも、ある女の子は僕をメガネのねじの代わりに使っているのです。その時僕は、曲げられたこともない角度で曲げられて痛かったです。その女の子がメガネをかける時には、顔に当たらないかいつも心配で、心臓がドキドキします。女の子の顔の上で僕はとても安心します。けど、まだ気はぬけません。なぜなら、メガネを外すときも当たりそうになるので、ドキドキします。そんな僕はいつもドキドキしているけど、大切に使うてもらっているのでもうれいんです。

人間の皆様へ

僕はとても心配性です。そんな僕は大切に使うてもらうととてもうれしいです。僕は紙をまとめる以外にも使ってもらって光栄です。これからよろしくお願いします。

(渡見知 千夏)